

# 近江八幡市児童福祉の状況



平成29年6月

福祉子ども部 子ども支援課

## 近江八幡市の児童福祉等の状況

●近年、核家族化や都市化の進展等により、地域のつながりが希薄化し、子育てに対する不安感や負担感をもつ保護者の増加、地域や家庭での養育力の低下などが課題となっており、すべての子どもたちと子育て家庭を社会全体で支援していくことが重要となっています。「近江八幡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、①子どもの幸せを考えるまち、②子育てを地域ぐるみで支え合うまち、③次代の親を育成するまちを基本目標として施策の推進に努めます。

### 1 学区別・年齢別就学前児童数

(人) (H29. 4. 1) 年齢計算基準日 H29. 4. 1

学区	八幡		島		岡山		金田		桐原		馬淵		北里		武佐		安土		合計	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
0歳児	158	136	9	13	63	72	141	145	151	131	35	27	49	34	23	31	123	87	752	676
1歳児	142	146	15	10	98	65	163	149	138	169	23	38	48	49	39	28	133	130	799	784
2歳児	147	135	14	16	106	107	175	149	156	146	36	23	40	48	32	41	106	135	812	800
3歳児	145	135	13	14	102	112	159	168	158	156	22	37	58	49	30	30	135	107	822	808
4歳児	150	141	8	13	110	103	164	148	141	166	23	20	56	59	41	31	114	133	807	814
5歳児	123	143	21	7	99	111	152	154	154	141	25	25	64	58	29	39	139	114	806	792
合計	865	836	80	73	578	570	954	913	898	909	164	170	315	297	194	200	750	706	4,798	4,674

### 2 幼稚園入園の状況

(人) (H29. 5. 1)

	八幡	岡山	金田	桐原	馬淵	北里	沖島	安土	武佐	老蘇	ひかり園	白鷺	合計
3歳児	43	61	77	73	23	21	△	42	18	18	25	8	409
4歳児	64	58	74	84	13	31	△	58	14	11	31	6	444
5歳児	60	62	80	81	14	27	△	45	23	12	26	7	437
合計	167	181	231	238	50	79	0	145	55	41	82	21	1,290
H28年度	180	174	232	246	51	94	0	178	40	56	89	26	1,366

○認定こども園(短時部)(市内4カ所) 老蘇(H29開設) ※市外在住者含まない

### 3 保育所(園)入所状況

(1) 保育所(園)

(人) (H29. 5. 1)

	八幡	桐原	武佐	老蘇	八王子	北里	紫雲	ひむれ	あおば	メリー	ありす	金田東	安土	らっこ	さく	ひかり園	白鷺	合計
0歳児	4	8	5	△	7	10	0	6	5	4	5	6	4	5	9	3	81	
1歳児	10	18	10	△	15	24	10	22	18	10	18	23	37	12	21	6	254	
2歳児	15	21	17	△	12	24	13	22	18	12	16	24	37	12	23	7	273	
3歳児	30	27	16	12	26	32	23	23	25	18	25	25	37	16	26	9	370	
4歳児	20	27	23	8	23	31	24	22	24	18	25	25	36	15	27	9	357	
5歳児	23	27	17	2	27	30	21	20	22	17	26	23	37	14	24	10	340	
合計	102	128	88	22	110	151	91	115	112	79	115	126	188	74	130	44	1,675	
H28年度	100	130	80	0	109	153	84	118	118	77	119	117	183	77	115	40	1,620	

○認定こども園(長時部)(市内4カ所) 老蘇(H29開設) ※市外在住者含まない

(2) 地域型保育事業(小規模、家庭的保育)

(人) (H29. 5. 1)

	イあ ドラ イン ア	レサ ン ズ フ	キニ ツ ズ イ	さ く ら の 樹	ぼ は っ ち ち	し い ん あ	合計
0歳児	0	2	1	1	1	1	6
1歳児	8	10	8	12	2	2	42
2歳児	8	7	5	6	1	2	29
合計	16	19	14	19	4	5	77
H28年度	11	12	9	14	3	4	53

※市外在住者含まない

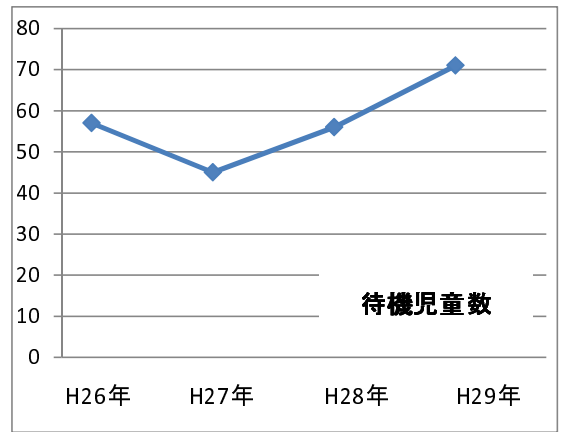
#### 4 幼稚園入園・保育所入所・認定こども園・待機児童数の状況

(人)

	H26	H27	H28	H29
就学前児童数 ※	4,954	4,902	4,798	4,674
内幼稚園児童	1,491	1,423	1,366	1,290
差引児童数	3,463	3,479	3,432	3,384
入所希望者数 ※	1,601	1,617	1,737	1,826
入所児童数 ※	1,544	1,572	1,681	1,755
入所割合 : %	96.4%	97.2%	96.8%	96.1%
待機児童数 ※	57	45	56	71

(H29. 4. 1) 年齢計算基準日H29. 4. 1

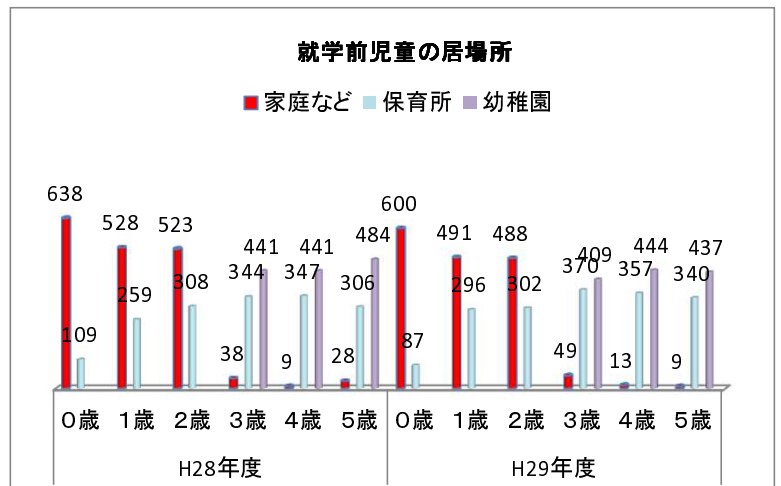
※就学前児童数、入所希望者数、入所児童数、待機児童数は、H29.4.1現在の値



#### 5 就学前児童の居場所

(人) (H29. 5. 1)

		家庭など	保育所	幼稚園
H28年度	0歳	638	109	
	1歳	528	259	
	2歳	523	308	
	3歳	38	344	441
	4歳	9	347	441
H29年度	0歳	600	87	
	1歳	491	296	
	2歳	488	302	
	3歳	49	370	409
	4歳	13	357	444
	5歳	9	340	437



※保育所については、途中入所決定者は含まれていない。

※保育所にはこども園(長時部)284人、地域型保育事業77人が含まれ、幼稚園にはこども園(短時部)199人が含まれる。

※乳幼児(特に0~2歳まで)は、家庭保育となっている者が約69.7%と多く、地域の関係が希薄になる中で、子どもが両親以外の人たちと接する機会が少ないと予測される。

#### 6 その他の保育施設の利用状況

(H29. 5. 1)

認可外保育所	保育所名	入所児童数(月極め)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
	ファミリーホームさくら	0	3	0	0	0	0	3

#### 7 病後児保育施設利用状況(民間医療機関に委託)

延べ利用人数

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
のべ人数	249	226	267	382	413	407
開設日数	288	276	268	281	253	236

\* 児童が病気回復期に集団保育が困難な期間において、看護師、保育士等が看護・保育を行う。

## 8 ファミリー・サポート・センターの利用状況

〈活動実績・基本事業〉

(件)

総合援助活動の取り組み内容	活動件数		病児・病後児の預かり ※	
	H27年度	H28年度	H27年度	H28年度
保育所・幼稚園の登園(所)前の預かり及び園への送り	24	1	33	26
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	38	18		
小学生の放課後の預かり	0	0		
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	60	64		
幼稚園・学校等休み時、習い事時の援助	209	211		
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	189	211		
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	23	20		
買い物等外出の際の子どもの預かり	129	47		
その他(保護者の病気、未就園児の援助等)	3	57		
合計活動件数	675	629		
援助会員数	122	135		

※病児・緊急対応強化事業

・保育所送迎を利用する登録者からの依頼が減少した。  
・親の病気や急用の際のスポット的な預かり依頼が増加している。

## 9 放課後児童クラブの利用状況

(H29. 5. 1現在)

クラブ名	施設名称	登録児童数	備考	運営主体
八幡学童保育所 げんきクラブ	八幡こどもの家	64	八幡小学校敷地内に移設	NPO法人
島の子フレンズ	島こどもの家	17		保護者会
岡山区寺子屋「水茎第1」	岡山こどもの家	29		NPO法人
岡山区寺子屋「水茎第2」	岡山ふれあいセンター	41	こどもの家に隣接する施設を借用	〃
金田学童保育所 第1つちのこクラブ	金田第1こどもの家	55		〃
金田学童保育所 第2つちのこクラブ	金田第2こどもの家	58		〃
桐原学童保育所 風の子クラブ	桐原東こどもの家	52		〃
桐っ子夢クラブ	桐原第1こどもの家	45	桐原小学校CA内に新築	〃
クラベ・ド・パロウニア	桐原第2こどもの家	49	〃	〃
馬淵放課後児童クラブ 馬っ子	馬淵こどもの家	28		〃
北里スマイリークラブ	北里こどもの家	39		保護者会
武佐放課後児童クラブさん・ちるどれん		30	武佐小学校内	〃
安土学童第1ひまわりクラブ	安土第1こどもの家	72		学校法人
安土学童第2ひまわりクラブ	安土第2こどもの家	70		〃
老蘇学童保育所スマイル		24	老蘇小学校内	NPO法人
さくら学童クラブ		36		認可外保育施設
のぞみ保育所第1学童クラブ		47		〃
のぞみ保育所第2学童クラブ		35		〃
のぞみ保育所第3学童クラブ		35		〃
キッズクラブまあむ1		33		NPO法人
キッズクラブまあむ2		27	金田幼稚園内	〃
キッズクラブまあむ3		28	〃	〃
学童クラブ「おかえり」第1		34		〃
学童クラブ「おかえり」第2		42		〃
合 計		990		

※平成29年度より小学校敷地内へ新築移転した八幡こどもの家で事業を実施。その他、3クラブを新規開設した。

## 10 子どもセンター(児童館運営事業)の状況

### ①利用児童の状況

(来訪者:延べ利用人数)

	八幡子どもセンター			八幡東子どもセンター			八幡西子どもセンター		
	乳幼児	小学生	中学生	乳幼児	小学生	中学生	乳幼児	小学生	中学生
H25年度	4,652	1,977	478	2,711	4,403	761	6,401	2,013	524
H26年度	3,456	1,063	543	2,375	4,247	756	6,134	1,035	421
H27年度	3,858	753	505	2,059	4,322	945	4,790	1,074	411
H28年度	4,547	673	17	1,395	2,457	543	4,293	1,227	297

### ②親育ち・子育て応援ひろば事業(カンガルー広場)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施回数	33回	20回	17回	八20回、西20回
参加組数	46組	13組	12組	八16組、西11組

子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業です。親同士で自ら集い、子育て家庭同士での交流の場を自ら作り広げていけるよう、「主体的に考え行動できる人材」の育成をめざしています。

※H25年度の事業は、第1期生・2期生が重なった活動時期があった。

※H28年度から、八幡子どもセンター、八幡西子どもセンターにて同時開催している。

## 11 子育て支援センター 利用状況

(延べ利用組数)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
子育て支援センタークレヨン	2,248	2,437	2,268	3,408
安土子育て支援センター	3,669	3,814	3,991	2,887

※市民共生センター、安土コミュニティセンター等にて「出前ひろば」を行っている。

※育児力の向上、仲間づくりを図るため、0歳児子育て教室を開催している。

## 12 つどいのひろば(委託) 参加状況

(延べ利用組数)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
NPO法人ほんわかの家	3,178	3,776	4,514	4,362
近江八幡市社会福祉協議会あいの家	1,066	1,074	1,112	1,118

## 13 親子プレイステーション事業 参加状況

(1回あたりの平均組数)

	八幡	島	岡山	金田	桐原	馬淵	北里	武佐	安土	合計
H26年度	10.2	6.8	13.6	17.1	14.3	8.5	13	5.9	16.4	11.8
H27年度	9.7	4.9	12.6	16.5	10.3	10.7	15.0	4.9	21.8	11.8
H28年度	11.2	6.0	11.8	12.8	17.7	10.0	10.4	10.0	23.0	12.5

※親子プレイステーション事業は、まちづくり協議会主催による取り組みです。

## 14 ひとり親家庭の状況

区分	世帯数				
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
母子家庭	883	880	881	852	858
父子家庭	82	93	104	91	98
市全体(外国人含む)構成比	3.1%	3.1%	3.1%	3.0%	3.0%

### (1) ひとり親相談

相談内容	件数		
	H26年度	H27年度	H28年度
児童扶養手当	238	113	188
児童・家庭	682	480	273
就労	330	172	208
住宅	50	18	19
母子寡婦福祉資金	510	427	558
生活保護	49	38	20
その他	164	114	299
ひとり親相談件数	延 2,718	延 2,011	延 2,254

### (2) 児童扶養手当支給事業

	H26年度	H27年度	H28年度
対象者総数(人)	722	736	736
全部支給者	343	359	324
一部支給者	275	279	309
全部停止者	104	98	103
総支給額(千円)	296,826	304,084	309,171

#### ※児童扶養手当の額

全部支給 月額 42,290円、一部支給 42,280円～9,980円、2人以上の場合は5,000円～9,990円の加算、3人以降1人当たりさらに3,000円～5,990円ずつ加算がある。また、所得の制限がある。

## 15 市子ども発達支援センター運営事業(相談部門・相談支援事業)の状況

・0歳から18歳までにおいて、発達の課題に支援が必要な子どもに対して、発達相談員(心理職)が発達検査を実施し、保護者、園所、学校等と連携する。

・相談支援事業では、支援利用計画についての相談および作成などの支援が必要と認められる場合に障がい児の自立した生活を支え、障がい児の抱える課題や適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行う。

#### \* 利用児童状況

※相談支援事業についてはH26年9月から実施

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
発達相談	409件	478件	537件	1082件
巡回支援専門員整備事業	302件	165件	165件	170件
※相談支援事業		7件	146件	138件

## 16 市子ども発達支援センター運営事業(児童発達支援(ひかりの子)の事業)の状況

・発達に支援の必要な乳幼児と保護者が通所し、日常生活における基本的動作の指導や集団生活への適応訓練を行い、当該児童の成長を図るとともに、保護者に対する養育上の指導及び相談を行う。(親子療育)

\* 利用児童状況

	H26年度	H27年度	H28年度
利用実人員	110人	90人	92人
年間延べ利用児童数	3,123人	3,712人	3,086人

\* 対象児童の家族に対する支援

ケース検討会	17回
グループワーク学習会	99回
理学療法士個別指導	4回
共同学習会	1回
健康管理指導	13回
言語療法士個別指導	55回
作業療法士個別指導	105回
食事栄養指導	2回

## 17 市子ども発達支援センター運営事業(保育所等訪問支援事業)の状況

・集団生活への適応困難を示し支援が必要な児童が保育所等での生活に適応するため専門職が訪問して児童に適応訓練や担当者に専門的な支援を行う。当センターでは、就学前のみ実施している。

\* 利用児童状況

	H26年度	H27年度	H28年度
利用実人員	60人	19人	43人
年間延べ利用児童数	541回	159回	337回

※H.26年2月より、保育所等訪問支援事業を開始しました。

## 18 親子教室「びっころ」の状況

・乳幼児期において、何らかの発達上課題を有する児とその保護者に対して、その課題の解決を図りながら、保護者がよりよい子育てを考え、実践することを目的としている。

・発達相談で発達の課題が把握され、児童発達支援事業による支援(療育)の利用を申し込み契約を待っている状態の子どもと保護者が対象。

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実組数	59	30	33	32	37
延組数	272	176	155	103	123

## 19 ことばと発達の相談の状況

・構音に課題・吃音の症状・言語コミュニケーションに課題・言語発達遅滞・就学後に、読み、書き、計算において課題になる可能性がある・選択制緘黙の症状があるなどの4歳児、5歳児を対象に、発音、ことばに関する指導、学習障害の予防的な指導、保護者との連携のもと家庭での遊びや生活の具体的な指導、保護者の教育相談を行う。

	H26年度	H27年度	H28年度
実組数	3	9	21
延組数	18	66	152

・教育研究所管轄での「ことばの教室」が、子ども発達支援センター事業「ことばと発達の相談」として、平成26年度から取り組んでいる。

内 平成29年度に向けての相談6人(8回) 相談のみ3人(5回)

## 20 子ども家庭相談室の状況

### (1) 家庭児童相談ケース数経年比較(要保護+養護+単発相談)

年 度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
A 児童人口	14,882	14,906	15,004	15,009	15,168	15,018	14,909	
B 家庭児童相談件数	428	432	531	513	546	487	389	
相談率(B/A)	2.9%	2.9%	3.5%	3.4%	3.6%	3.2%	2.6%	
C 内、児童虐待実数	267	233	291	312	247	181	174	
児童虐待発生率(C/A)	1.8%	1.6%	1.9%	2.1%	1.6%	1.2%	1.2%	
虐待種別	D 身体的虐待件数	113	116	106	118	113	83	86
	構成比(D/C)	42.3%	49.8%	36.4%	37.8%	45.7%	45.9%	49.4%
	E 性的虐待件数	2	1	0	3	2	1	1
	構成比(E/C)	0.7%	0.4%	0.0%	1.0%	0.8%	0.6%	0.6%
	F ネグレクト件数	130	93	145	163	116	85	76
	構成比(F/C)	48.7%	39.9%	49.8%	52.2%	47.0%	47.0%	43.7%
	G 心理的虐待数	22	23	40	28	16	12	11
	構成比(G/C)	8.2%	9.9%	13.7%	9.0%	6.5%	6.6%	6.3%

※児童人口は、各年度の3月31日現在、0歳～18歳の人口

### (2) 平成28年度 要保護児童ケース状況

#### ①新規・再開内訳

	新規	再開・継続	計
実数	39	135	174
構成比	22.4%	77.6%	100%

#### ②年齢構成別内訳

	0～3歳未満	3～学齢前児童	小学生	中学生	高校生・その他	計
実数	15	51	73	25	10	174
構成比	8.6%	29.3%	42.0%	14.4%	5.7%	100%

#### ③年齢構成別・虐待種別内訳

	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待	計
0～3歳未満	9	0	5	1	15
3歳～就学前児童	30	0	18	3	51
小学生	36	0	32	5	73
中学生	9	1	14	1	25
高校生・その他	2	0	7	1	10
計	86	1	76	11	174

#### ④主な虐待者内訳

	実父	実父以外の父親	実母	実母以外の母親	その他	計
実数	38	11	122	1	2	174
構成比	21.8%	6.3%	70.1%	0.6%	1.1%	100.0%



(3) 平成28年度 就学前児童のうち保護及び養護に至った数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
要保護	5	2	5	5	5	2	24
養護	4	0	0	0	0	1	5
計	9	2	5	5	5	3	29

・平成25～26年度にかけて虐待ケースの見直しを図り、一定期間虐待事実が確認されていないケースについてはケース終結としたため、平成27年度以降、要保護児童数が減少している。しかし、虐待家庭、要支援家庭の抱える問題は年々複雑、また多様化しており、1つのケースの支援に関わる時間数が増えてきている。

・要保護児童対策地域協議会においては、関係機関と連携し、児童虐待の予防や早期発見につながる啓発を実施している。虐待家庭等はひとり親や経済的困窮、保護者や子ども自身が抱える障がい、地域から孤立しているなど、多種多様な問題を抱えていることが多く、様々な社会資源を活用しながら、子ども達の安全確認や成長発達のを確保していくことが必要である。また、虐待の対応だけでなく虐待の未然防止のための育児支援についても充実する必要がある。

